

平和都市宣言10周年記念

'96 平和コンサート

演奏：府中市青少年吹奏楽団

指揮：鈴木 忠明

平成8年 **11月23日** (土・祝)

開演：午後3時00分

ルミエール府中 あすかホール

主催：府中市

お問い合わせ先：府中市教育委員会 社会教育課 Tel 0423-35-4464



ごあいさつ

府中市長 吉野 和男

府中市は、昭和61年8月15日、世界の恒久平和への願いと愛する郷土を未来に引き継ぐ決意のもとに、平和都市宣言を行い、本年、その10周年を迎えました。

今日、私たちは平和な毎日を過ごしていますが、世界には、地域紛争、飢餓、環境破壊などに苦しんでいる人びとがいます。

平和とは、すべての人びとが安心して暮らせること、そして個々の幸せとみんなの幸せが両立することです。不安や対立はお互いの無理解や不信から生まれます。

この平和コンサートは「音楽は世界のこころ」の精神のもとに、世界の音楽を楽しみながら、平和を愛する気持ちを深めていただくものです。どうぞ、ひととき素晴らしい音楽に浸りながら、平和の意味について思いを馳せてくださいますようお願い申し上げます。



ごあいさつ

府中市青少年吹奏楽団
楽団長 宮崎 健二

皆様、本日は平和コンサートにご来場いただきまして誠にありがとうございます。

今年はオリンピックイヤーでした。多くの感動を私たちに与えてくれたあのすばらしい選手たちのすがすがしい姿は、まだ記憶に新しいところでございます。

オープニングとフィナーレでは各国の選手やあの大きなスタジアムを埋め尽くした観客席の人々がすばらしいミュージシャンの音楽につつまれ、笑顔で一つになってゆく情景は、それはスポーツの祭典だけではなく、まさに平和の祭典でもあるかのように私は感じました。

感動を私たちに与えてくれたオリンピックイヤーも残りわずかとなってきましたが平和は世界の人々の永久の願いでございます。

さて本日のコンサートのゲストには客演指揮者に大阪泰久先生、ファゴットに馬込勇さん、トランペットに吉澤健太郎さんをお迎えいたしまして、すばらしプロの技を聴かせていただけるコンサートです。「音楽は世界のこころ」皆様ごゆつくりお楽しみください。

平和都市宣言10周年記念
'96 平和コンサート

1996年11月23日(祝) 午後2:30 開場 午後3:00 開演

ゲスト 指揮 大阪 泰久
ファゴット 馬込 勇
トランペット 吉澤賢太郎

指揮: 鈴木忠明 司会: 石川みゆき
演奏: 府中市青少年吹奏楽団

第1部

「スクリーンミュージック特集」

「アニーよ銃をとれ」より

「ショウほどすてきな商売はない」

「バックドラフト」より

「ショー・ミー・ユア・ファイアトラック
～バーン・イット・オール～
ユー・ゴー, ウィーゴー～華氏451度」

「サウンドオブミュージック」より

「私のお気に入り」

「ポカホンタス」より

「ポカホンタスメドレー」

「ノートルダムの鐘」より

「ノートルダムの鐘メドレー」

「ウエストサイドストーリー」より

「ウエストサイドストーリーメドレー」

第2部

「コンチェルトの夕べ」

客演指揮 大阪 泰久

組曲 「水上の音楽」(ニ長調)

……………G.F. ヘンデル

ピッコロトランペットソロ 吉澤賢太郎

I. Overture

II. Gigue

III. Arie (Menuetto)

IV. March (Bourrée)

V. March

「ファゴット協奏曲」

……………A. シェルバウム

ファゴットソロ 馬込 勇

I. Lento

II. Presto

III. Frei Ruhig Schreifend

IV. Lento-Presto



Gesut Conductor : Yasuhisa Ohosaka

客演指揮 大阪 泰久 (国立音楽大学教授)

昭和38年国立音楽大学器楽学科 (ホルン専攻) 卒業

昭和39年国立音楽大学に奉職

現在 国立音楽大学教授

国立音楽大学プラスオーケストラ指揮者

国立音楽大学シンフォニックウインドアンサンブル指揮者

日本吹奏楽指導者協会副会長

(財)府中文化振興財団理事

府中市青少年吹奏楽団音楽監督

府中ジュニアウインドオーケストラ音楽監督

国立市文化・スポーツ振興財団評議員

立川市市民会館運営審議委員



Fagotti : Isamu Magome

ファゴット 馬込 勇

1956年東京生まれ。故・三田平八郎、近藤壽行氏に師事。'75年国立音楽大学附属高等学校卒業後、渡欧。ウィーン国立音楽大学にて、カール・エールベルガー氏に師事する。

'81年同大学を卒業し、最優秀賞とオーストリア政府文化大臣賞を受賞し、ムジークフェラインザール定期演奏会でデビューを飾った。日本人として初めてウィーン・フィル奨学生試験に合格。指揮者テオドール・グシエルバウアーの招きで、リンツ・ブルックナー管弦楽団主席奏者に22歳の若さで就任し、現在にいたる。また、第36回ヴィオッティ国際コンクールで特別賞を受賞。以後、ウィーン交響楽団、ORF放送オーケストラ、ウィーン・トーンキュストラ管弦楽団をはじめとし、30を超える著名なオーケストラと共演した。また、ウィーン九重奏団とアンサンブル・オクトゴン・ウィーンのメンバーとしてザルツブルグ音楽祭やブレゲンツ音楽祭に出演し、ヨーロッパの主要都市で公演し好評を得る。そのほか新作初演にも意欲的で、オーストリア作曲界の重鎮である A. ウール、P. コント、B. スルツァーより協奏曲やソナタなどを献呈されている。'88年より北京中央音楽院の客員講師として招かれている。'90年ウィーン・モーツァルト協会賞を受賞。'91年、ハープとのデュオ「メイプル・ラヴ」のCDを発売、好評を得ている。今もっとも注目されている管楽器奏者である。現在国立音大で後進の指導にあたっている。



Trumpet : Kentarou Yosizawa

トランペット 吉澤賢太郎

国立音楽大学卒業、東京芸術大学大学院修了。その間、トランペットを祖堅方正、北村源三、中山富士雄の各氏に師事。

1991年渡英。フィリップ・ジョーンズ、ジョン・ミラー両氏に師事し、特にジョーンズ氏から金管合奏のジャンルに多大な影響を受ける。また、マイケル・レアード氏に古楽器を師事。

現在アーサー・ブラス・コンソートのリーダーとして全国各地でコンサート

活動をするほか、フリーのトランペット奏者としてオーケストラ、スタジオ録音等に参加、また古楽器のスペシャリストとしてジャンルをとらず活動をしている。一方吹奏楽関係では、編曲者として数多くの作品を手がけると同時に、指導者として、また、指揮者としても全国各地で積極的な活動を行っている。

☆アーサー・プラス・コンソート主宰

☆上田市民吹奏楽団常任指揮者

☆長野高専吹奏楽部常任指揮者



Conductor : Tadaaki Suzuki

指揮 鈴木 忠明

1950年9月2日（乙女座）東京都府中市に生まれる。

高等学校に入学後吹奏楽団に籍を置き、音楽活動始める。1966年トロンボーン奏者として府中市青少年吹奏楽団に入団。1968年の第1回演奏会で指揮者としてデビューした。独学で音楽の勉強を始めた後、根本直人氏の強い影響を受け、法学を勉強する傍らソルフェージュ・聴音・楽典を始めとする音楽の基礎を白須穰治氏、ピアノを白須馥久子氏に学び、五十嵐康博、大阪泰久氏に師事し本格的に指揮法を学ぶ。

音楽活動を通して青少年の育成に力を注いでいる。

高等学校在学中から独学で編曲を始め、吹奏楽を中心に編曲活動を行っている。

☆府中市青少年吹奏楽団常任指揮者（1978）

☆府中市文化団体連絡協議会理事

☆府中市吹奏楽連盟理事（1986）



Arranger : Kunihiro Sugiura

編曲者 杉浦 邦弘

静岡県清水市出身。東海大学第一高等学校卒業。同校教諭の榊原達氏との出会いにより音楽の道を志し、武蔵野音楽大学器楽科に入学。打楽器を小林美隆、野仲啓之助の各氏に師事。学外においてドラムセットを長谷川清司氏に師事し、卒業と同時にライブ、レコーディング等をこなす。

作・編曲は学生時代から独学で、現在吹奏楽やアンサンブルを対象としたものを中心に創作を行っている。

〈主要曲〉日本縦断民謡まつり（国立楽器出版）

ど演歌えきすぶれす（国立楽器出版）

G.S. EXPRESS（国立楽器出版）

九ちゃんグラフィティー（国立楽器出版）



Chairwoman : Miyuki Ishikawa

司会 石川みゆき

府中市在住。玉川学園女子短期大学卒業。

1981年（株）ニッポン放送入社。

1981年独立。フリーアナウンサーに。

現在「高島秀武のお早よう！中年探偵団」「ウイークエンド情報神奈川」などに出演のほか、レコーディング、CM、イベント司会などに活躍中。

映画音楽

ショウほど素敵な商売はない (There's No Business Like Show Business)

映画「アニーよ銃をとれ」に含まれたナンバーです。アーヴィング・バーリンの作品です。ほかに、「ホワイテクリスマス」「アレクサンダー・ラグタイム・バンド」等があります。

私のお気に入り (My Favorite Things)

超名曲の登場です。あの「サウンドオブミュージック」の数々の名曲の中から、「マイ・フェイバレット・シングス」ロジャー&ハーマンスタイン二世の名コンビによる曲です。

バックドラフト (Backdraft)

アメリカ映画「バックドラフト」の音楽である。今や、映画の音楽としてよりあの「料理の鉄人」の音楽として知れ渡ってしまった。思わず今日の挑戦者は誰かなと考えつつ……？

ディズニー映画＝アメリカの芸術

ミュージカルのことを語るとき、ウォルト・ディズニーの制作アニメーション映画と音楽のことを語らずにはいられない。そして、ディズニーアニメーションの精神は、明らかにミュージカル（映画）と共通するものがある。共にこれぞ“アメリカの芸術”といえるでしょう。

今日は、ディズニーの最新作の2つ“一生に一度の恋をしたことがありますか”と語りかけます“ボカホントス”と、“私たちを遠い中世のヨーロッパに誘います”“ノートルダムの鐘”をお聞きいただきましょう。

アメリカの巨匠レナード・バーンスタインの傑作…ウエストサイドストーリー (West Side Story)

これまでのブロードウェイのミュージカル音楽の流れを変える画期的な作品は、ロバート・ワイズ監督、レナード・バーンスタイン音楽の名コンビを生んだ。

音楽だけで一つの有機的な世界を作り上げたことは、この映画における彼の音楽的達成を現している。「ジェット」のテーマは「ジェット・ソング」「クール」を生み、トニーの歌う「サムシング・カミング」を招き彼がダンスパーティでマリアと出会い二人で指を鳴らして踊る「チャチャ」へと移る。この音楽の終わりにはすでに「マリア」のテーマが準備されている。音楽は音楽物語の進行と共に姿を変え、体の動きに合ったその音楽はダンスを導く。また、音楽は歌詞の韻律と台詞の抑揚とも結びついていて、映画の中の台詞から歌詞が導かれ、歌われた詩は物語を進行させる…このように、一つ一つの音の連なりからその音の持つ無限の可能性を引き伸ばして様々な色合いを帯びた旋律を生み出すバーンスタインの音楽は創造の喜びを教えてくれる。

コンチェルト

★組曲「水上の音楽」(ニ長調) …ジョージ・フレデリック・ヘンデル G.F. Handel (1685~1759)

ヘンデルとバッハは同じ国に生まれながら二人は一度も会ったことがなかったが、共にバロック時代に終わりをもたらした代表的な作曲家であった。バッハと異なり、ヘンデルはドイツの伝統に、イタリア、イギリス、フランスのスタイルの一流の手法を加えた世界主義的な作曲家であった。ヘンデルは音楽の天才ともいえるべき作曲家であった。12歳でアシスタントオルガン奏者の地位につき、1706年イタリアに渡り1710年ドイツに戻りハノーバーで宮廷指揮者を努め、同年イギリスに移り死ぬまでの50年間をイギリスですごした。英国での生活の間、彼は歓喜と失望・財政的安全と破産、素晴らしい健康と重い病気の両極端を経験した。彼は1,240曲以上のオペラと、膨大な数にのぼる聖歌、仮面劇、カンタータ、ボーカルアンサンブル・ソロ等をかいたが後世に残る名声をもたらしたのは、彼の27のオラトリオのうちの1つ「救世主」であった。彼はまた、コンチェルト、グロッソ、ハーブシコードの組曲、オルガンコンチェルト、弦楽器、木管、鍵盤のための室内楽、大管弦楽曲等の器楽も数多く生み出している。

★ファゴット協奏曲……A. シェルバウム

A. シェルバウムは、生粋のウィーン子で、ウィーンで育ちウィーン国立音楽芸術大学(旧ウィーン・アカデミー)でフルートを学び、ウィーン・フィルのニダーマイヤーとレスズニチェクの両教授に師事し、作曲を高名なアルフレッド・ウール教授に学びました。

はじめは、ウィーンオペラの第1フルート奏者をつとめた後、1952年からリンツ州のブルックナー管弦楽団の首席フルート奏者に就任し、現在に至っている。作曲家としての活動は、早くからORFオーストリア国営放送、ドイツ放送から多くの依頼を受け、室内楽から交響曲にわたる作品を残しています。この中で代表的な作品である管弦楽曲もヨーロッパ国外で多く取り上げられています。

日本では、コレギウム・ムジクムやヴァイオリン奏者の小林武史氏が多くの初演をし、好評を博しています。

このファゴット協奏曲は、ブルックナー管弦楽団からの委嘱により、同楽団の首席ファゴット奏者、馬込勇氏のために作曲され、1994年12月6日ブルックナー・ハウスの大ホールにおいて、ロマン・ツァイリingerの指揮で世界初演が行われました。

今日は国立音楽大学ブラスオーケスタに次いで日本で2番目の公演となります。

曲は、緩—急—緩—急という4つの短い部分で構成されていて、作風はウィーンの12音音楽技法を用いて、ジャズ風に仕立ててあります。オーケストラは、ユーホニウムを除いた金管楽器と様々な打楽器を用いてそれにピブラホーンにハーブ・ピアノとコントラバスが加わります。



出演メンバー

指揮 鈴木 忠明

Fl 大熊 淳子
大田 香子
大野いづみ
金沢 君枝
上村 隆雄
川上美也子
栗原 智子
須本 理恵

Ob 前田さやか

Fg 松崎幹比古

Cl 相澤 真弓
熊谷こずえ
澤井 和久
滝島 啓子
松村かほる
安江 宗子

渡井 陽子
渡部 和寛
麻野間恵子
森田 智美
近藤 麻衣

A. Sax 大堀 仁司
志賀 佳織
杉本 匡司
戸塚 有紀
中野 宏美

T. Sax 新井 天紫
加茂 敏弘
藤原 佳代

B. Sax 麻野間利行

Hr 岩崎 晶子
紺井 理恵
杉山 俊

田端 聖子
服部 安彦

Tp 浅野 潔
新井唯起子
佐々木敏雄
高橋 貴志
竹村志のぶ
外立 康博
三浦 法子
山崎ゆみ子
山本健太郎

Tb 加藤由美子
加藤 裕美
滝本 真澄
大内美奈子
丸山 朋充

Eup 野口 勉
正田 修

Tuba 高木さつき
陣内 務

E. B 丸山 修志

Perc 佐藤 貴幸
小川 文恵
井口よう子

賛 助

Ob 沼 佳名子
石井 由起

Fg 大場 貴英
見村 嘉美

Cl 杉山 尚子

Harp 朴 瞬亜

Sc. B 北沢 大輔

Perc 佐々 淳
野村 政和

団員募集

創立31年目の我が楽団では、21世紀に向け、新たな展開をめざしています。
君の若さと情熱を吹奏楽にかけてみませんか。
中学生以上の方絶賛募集中!!

当楽団の入団希望の方は、是非お越し下さい、また、ご質問等がありましたら楽団長（宮崎）までお問い合わせ下さい。

問合せ先 府中市青少年吹奏楽団 楽団長

宮崎 健二 〒183 府中市美好町 3-2-2 ☎ 0423-66-4539

府中市平和都市宣言

(昭和61年8月15日)

今、世界の人々は、この美しい地球上で、日々安心して暮らせる平和を願っています。

すべての核兵器と戦争をなくし、平和な世界を築くことは、人類共通の差し迫った課題です。

平和憲章の精神から非核三原則を遵守し、すべての国の人々と手を携え、かけがえのない地球を真に平和なものにし、愛する郷土を未来に引き継ぎことは、私たちの責務です。

府中市は、平和への誓いを新たにし、心から世界平和の願いを込めて、ここに平和都市であることを宣言します。

